

社会科 学習案内

【学習目標】

社会的な見方・考え方を働かせ、課題を追及したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の形成者に必要な公民としての資質・能力の基礎を育成することを目指す。

【3年間の学習内容】

	主な学習内容〔活動〕
1 学年	【地理】 ☆世界の姿 ☆日本の姿 ☆世界各地の人々の生活と環境 ☆世界の諸地域（アジア州、ヨーロッパ州、アフリカ州、北アメリカ州、南アメリカ州、オセアニア州） 【歴史】 ☆歴史をとらえる見方・考え方 ☆世界の古代文明と宗教のおこり ☆日本列島の誕生と大陸との交流 ☆古代国家の歩みと東アジア世界 ☆武士の政権の成立 ☆ユーラシアの動きと武士の政治の展開 ☆ヨーロッパ人との出会いと全国統一
2 学年	【地理】 ☆地域調査の手法 ☆日本の地域的特色と地域区分 ☆日本の諸地域（九州地方、中国・四国地方、近畿地方、中部地方、関東地方、東北地方、北海道地方） 【歴史】 ☆江戸幕府の成立と対外政策 ☆産業の発達と幕府政治の動き ☆欧米における近代化の進展 ☆欧米の進出と日本の開国 ☆明治維新 ☆日清・日露戦争と近代産業
3 学年	【歴史】 ☆第一次世界大戦と日本 ☆大正デモクラシーの時代 ☆世界恐慌と日本の中国侵略 ☆第二次世界大戦と日本 ☆戦後日本の出発 ☆冷戦と日本の発展 ☆新たな時代の日本と世界 【公民】 ☆現代社会の特色と私たち ☆私たちの生活と文化 ☆現代社会の見方や考え方 ☆人権と日本国憲法 ☆人権と共生社会 ☆これからの人権保障 ☆現代の民主政治 ☆国の政治の仕組み ☆地方自治と私たち ☆消費生活と市場経済 ☆生産と労働 ☆市場経済の仕組みと金融 ☆財政と国民の福祉 ☆これからの経済と社会 ☆国際社会の仕組み ☆さまざまな国際問題 ☆これからの地域社会と日本

【観点別の目標と評価の方法】

観 点	目 標	評価の方法
知識・技能	我が国の国土と歴史、現代の政治、経済、国際関係等に関して理解するとともに、調査や諸資料から様々な情報を効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。	定期テスト 小テスト 学びの地図（振り返りシート） 課題等
思考・判断・表現	社会的事象の意味や意義、特色や相互の関連を多面的・多角的に考察したり、社会に見られる課題の解決に向けて選択・判断したりする力、思考・判断したことを説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。	定期テスト 学びの地図（振り返りシート） 課題等
主体的に学習に取り組む態度	社会的事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される我が国の国土や歴史に対する愛情、国民主権を担う公民として、自国を愛し、その平和と繁栄を図ることや、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。	学びの地図（振り返りシート） 提出物の取組状況や内容 授業へ取り組む姿勢

【授業時数】

1年生	1週間に 3 時間
2年生	1週間に 3 時間
3年生	1週間に 4 時間